

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧  
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 学校法人 燈影学園  
 種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( 小中高一貫教育 )  
 住所 〒607-8025  
 京都市山科区四ノ宮柳山町29  
 E-mail : nishikawa@ittoen.ed.jp  
 Website : http://www.ittoen.ed.jp  
 児童生徒数：男子 57 名 女子 38 名 合計 95 名  
 児童・生徒の年齢 6 歳 ~ 18 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動 (複数選択可)

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動内容

##### (1) ポロ競技を通じた英国文化の体験学習（国際理解）

2年前からユネスコスクールとして小学生の高学年を対象にして始めた一輪車によるポロ競技は3年目を迎えた。

紀元前にペルシャで生まれた騎馬競技がチベット・インドを経て19世紀にポロと言う名前で英国に伝わったことは意外に知られていない。戦前にはそのポロが6回にわたってオリンピックの競技だったことも知られていない。ましてやそのポロが中国・朝鮮を経て日本に伝わり、今でも宮中を始め青森や山形の神社で行われていることを知る人は殆どない。

2000年を経てさまざまに伝承される文化の大きな力を教室で学習した後、クラブ活動の一環としてポロ競技を一輪車で体験して国際理解を深めた。

現在この活動を高校生に広げて、ユネスコスクールの認証を受けた京都の高等学校を対象にユネスコスクールの活動の一環として一輪車ポロを始める話を進めている。最初は対抗試合をしながら伝承文化の紹介を兼ねて国際理解を広め、将来はユネスコスクールの地域活動として京都ユネスコ協会主催の大会ができるようになるのを目標にしている。

##### (2) 人権学習

中学3年生は6月20日（金）に岡山県瀬戸内市にある国立ハンセン病療養所の長島愛生園を訪問し、人権学習の一環として病気による差別の歴史を勉強してきた。よく分からない病気だと言うことだけで家族から切り離され、社会から隔離されてきた人たちから直接話を聞くことで、あつてはならない差別の歴史を肌で感じた。学校に帰って、改めて問題を深く考える時間を持ち、一人一人がまとめた学習結果を週1回、4週間かけて全生徒の前でそれぞれが発表した。

小学生は「天香さん学習会」という名前で、西田天香翁の自叙伝から人権の学習をし、2月27日に発表会を行った。

##### (3) 平和学習

小学6年生が6月26日（木）に広島原爆ドーム、平和公園、資料館を巡って平和学習を行い、学習の結果は「たくはつ学校」と題する小冊子にまとめて発表された。

##### (4) 能と日本舞踊（伝統文化の継承）

日本の伝統芸能である能と日本舞踊を教科に取り入れて学習し、伝統文化の継承を行ってきた。学習の結果は11月15日（土）に英国人の留学生の日本舞踊も参加して発表会がおこなわれた。

(5) 白山登山 (自然環境)

8月4-5日、白山で自然環境学習を行った。自然環境学習で学んだ学習結果は京都ユネスコ協会主催の「自然観察展」に出品する。今後は他の京都のユネスコスクールに呼びかけて、「自然観察展」への出品をユネスコスクールの地域活動にしていきたいと考えている。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ( )